

約束。



ガンバレ！東日本！
私たちの復興への祈りが届きますように。

長野やすひろ選挙事務所

〒874-0833 別府市鶴見9-1
TEL0977-75-8686 FAX0977-75-8211

www.y-nagano.com★y-genki@ctb.ne.jp

素敵な別府をわたしたい

長野やすひろの約束

今変える 明日を創る！



YASUHIRO NAGANO

■ 6つの柱 ■

- 年間365日無料で入れる
「高齢者優待入浴券」の復活 「心身優待入浴券」の復活
※区宮温泉までの適応も検討 ●障がいのある方へのご優待入浴券です。
- 正規職員大幅削減
- 国民健康保険税の減免
- 水道料金の値下げ断行
- 交通の不便な地域住民の
利便性を確保
- 市長退職金の半減
〈この8年間でナント4600万円！〉



市民の常識を市政の常識へ！

市民が進める市政改革

「行財政改革推進市民会議」設置で真の改革断行！

全く新しい市長像を目指す！

黒塗りの高級車に乗る「偉そう」な市長はもう必要ありません。市長は最前線のトップセールスマンであるべきです。常に現場に足を運び生の声を聞く。共有した問題を市民の皆さんと共に解決していく。その姿勢が大事なのです。市長職に年齢は問題ではありません。私は夫であり、父親であり、子どもでもあります。3世代の真ん中にある「責任世代」です。だからこそ見ることがあります。できることがあります。生活のこと、子育てのこと、介護のこと……多くの課題に責任世代の代表として真正面から取り組みます。



**芸術ワクワク
アートのまちづくり**

昨年開催された別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」。2ヶ月間で動員数9万2000人、直接経済効果は約5千万円を記録しました。日本一の温泉街を舞台に様々な芸術が展開されるのは「刺激的なまち」です。

※写真は混浴温泉世界のドキュメント本「混浴温泉世界-場所とアートの展覧性」より抜粋

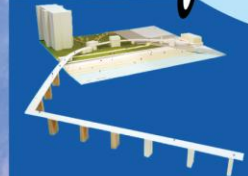
芸術は
パワーあふれる
心のビュートン。



**サイクリング
サイコーッ!**

**海岸線活用術
ビーチ・プロジェクト**

海辺にビーチハウスやサイクリングロードが整備された街は「賑わいのまち」です。街と自然と人々をつなぎ、健康でエコな街づくりを提案。



ひと・町・アート 未来予想図

長野やすひろは今、こんなことを考えています。

**市民生活を守る
「防災体制」の確立**

東日本大震災を教訓に
「世界一安全・安心な観光都市宣言!!」
国・県と力を合わせて取り組みます。

- 各町公民館を地域防災の核として耐震補強
ネットワークで繋ぎ素早い確かな情報の伝達を
- 地域の繋がり・コミュニティの再構築を
特に若い世代の日常的な地域活動を全面的バックアップ
- 「想定外」に対応した日頃からの防災訓練の実施
消防体制の再構築
- 各地域に配置できる自主防災指導員の
養成と研修に努めます

**温泉の魅力の世界に
まち歩きは旅の原点**

新旧渾然とした路地裏に潜む時代の匂いや気配…。歩いて、観て、触れて、まち歩きは文化発掘の回遊式芸術鑑賞。時を超えて下町風情が色濃く残るのは「魅力的なまち」です。

そのまちの
文化に触れてこそ
旅の醍醐味。



イベント・お祭り・芸術・文化・スポーツ・温泉でこころの交流。

365日感動わくわくBEPPU構想

今ある宝をしっかりと見つめ
未来のために磨き、輝かせます!

**別府を巣立った
世界の学生の祭典
「全世界学生サミット」
開催へ**



各国から
来た留学生の
交流拠点に。

**学生力結集!
べっぷを学生の聖地に**

日本中の学生、留学生が集う一大イベントや、手づくり音楽イベントなどの開催を後押し!べっぷを学生さんたちの「聖地」にします。



地域の祭り振興

『別府八湯温泉祭り』や『HANABI ファンタジア』だけでなく、古くから伝わる地域のお祭り。四季折々に、古き良き日本の姿を伝える祝祭が行われるのは「触れ合いのまち」です。



季節の節目に
祭りあり。
伝えていきたい
BEPPUの祭り!



**まさに第2のふるさと
別府は世界の領事館**

毎年、たくさんの留学生が別府を巣立ち、世界中で活躍しています。彼らを通じ、世界中の文化や経済を結びつける!そんな世界の交流窓口の役割を担います。

ふるさとBEPPUを
世界中の友の
ふるさとに。



**リアルが楽しい
参加型イベント**

『別府八湯オンパク』や、誰でも参加できるイベントを毎日どこかで開催。いつ訪れても、新しい“何か”を発見し、体験できるのは「出会いのまち」です。

参加して何でも
やってみると魅力
が見えてきます。



ガンバレ!東日本!私たちの復興への祈りが届きますように。

こんな時こそ!べっぷの温かさを!

別府の旅館・ホテル等が被災者の方々を受け入れた場合、国の施策として一人につき(1泊3食)5,000円の補助が出されます。また不足分の金額は市が責任を持ちたいと思います。1万人以上の宿泊者のキャンセルがあったと聞いている別府の旅館・ホテル・それに関連する多くの企業の為、そして何より被災者の方々の心の傷を癒すためにも「別府温泉」と「人の温かさ」は最適だと考えます。

